

★農業をあきらめない

—かん水同時施肥は高いと
考えている皆さんへ—

- 養液栽培や養液土耕はコストがかかるから
- コンピュータを操作するのは面倒だし
- 環境保全型農業というけれど、お金をかけてまでするのは
- 今更、お金をかけたくないなあ
- うちの水の便や水質が悪いから

こんな理由でかん水同時施肥の採用を
ためらっている人

もう一度考え直してみませんか？

手のひらサイズのソーラーポンプを利用した
低コストなかん水同時施肥装置ができました

- 露地栽培のピーマンでは施肥量30%カットで2割の増収
- 水質の悪いため池の水も緩速ろ過で利用可能
- 装置の組み立ては自分で可能
- しかも、コンピュータ操作なし

本装置は農業経営対策事業（平成19年度～21年度）に採択され、農家実証のための普及活動を行っています。都道府県の普及機関、公立試験場所、民間企業の協力のもと農業現場での実証を通じて装置の改良を行っており、予告なく仕様変更することもあります。